

みなさま、こんにちは。名理会中学校実践研究部会です。実践研究部会での話題をこの『みんなで創る理科授業』にて紹介していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
今回は、6月27日(月)に開催された実践研究部会での内容を紹介します。

今回の参加者のみなさん



振南中学校
瀧田健司先生



森孝中学校
阿部克彦先生



山王中学校
阿比留慶治先生



笹島中学校
井上持孝先生



高針台中学校
矢野貴裕先生



城山中学校
小林正嵩先生



有松中学校
武田和夫先生



豊正中学校
北村健太先生



楠中学校
吉岡隆先生



明豊中学校
常行健太郎先生



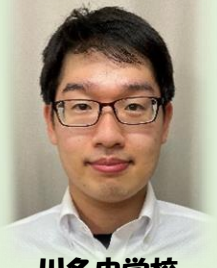
北中学校
巨野智啓先生



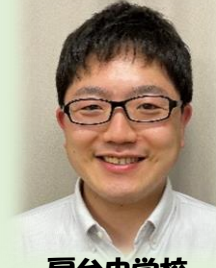
有松中学校
樽見宗先生



吉根中学校
永治友希先生



川名中学校
島田長昇先生



扇台中学校
小比賀正規先生



天神山中学校
鈴木義明

汐路中学校の村山真雄先生にもご参加いただきました。
(写真をとることができなかったため、お名前だけのご紹介で申し訳ありません)

会の最初にチェックインとして、小グループごとに自己紹介を行いました。
○名前 ○今日この会に来て、今の気持ち ○今、力を入れていること
○今、困っていること を伝え合い、場の雰囲気があたたまりました。

秋の公開授業実践について

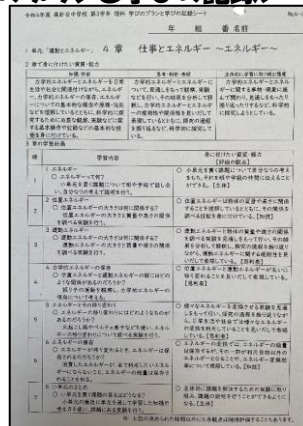
秋の公開授業の授業者をしていただく高針台中学校の矢野貴裕先生より今回の授業を進めるにあたってのオリエンテーションをしていただきました。

『これまで取り組んできた授業(実践)について(理科の授業をする上で大切にしていること)』や『今年度、理科の授業でやってみよう(力を入れてみよう)』と持っていること』などについてお話しをしていただきました。今年度、矢野先生は「学びのプランと学びの記録シート」という学習プリントを使って授業を進めています。各章で身に付けたい資質・能力や学習計画をあらかじめ生徒に示したり、毎日の学習から学んだことを記録に残したりして、子どもたちが見通しをもって取り組み、自分の学習履歴を常に確認できるような工夫をされています。

その後、矢野先生が実践を予定している化学変化と電池の部分で、自分たちだったらどのような課題を設定し、授業を進めるのかをグループごとに話し合いました。ダニエル電池の仕組みについて理解を深める機会にもなりました。



「学びのプランと学びの記録シート」



名理会 秋の公開授業実践

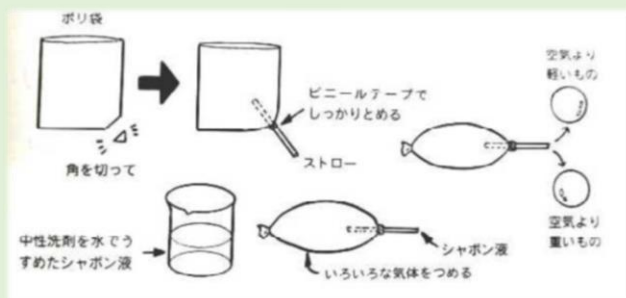
令和4年10月26日(水) 午後 場所：高針台中学校
 実践单元：3年『化学変化とイオン ~化学変化と電池【ダニエル電池】~』

授業づくりアイデアについて

笹島中学校の井上将孝先生から授業づくりのアイデアとして、2つの教材を紹介していただきました。

○気体の性質を調べる

水素や二酸化炭素などが空気より「軽い or 重い」の性質についてシャボン玉を使って確認できる教材



○ドジョウの毛細血管の観察

毛細血管を流れる血液の様子を観察する実習にメダカではなくドジョウを使う。

ドジョウは外的刺激に強く、手軽に手に入れることができるなどの利点がある。メダカと同様に、チャック付ポリ袋に入れて顕微鏡で尾びれや背びれを観察する。



チェックアウト~会に参加したみなさまから~

- ・普段、忙殺されて理科の授業に関してじっくり話し合う機会がなかったので、とても楽しかったです。
- ・先生方と課題づくりの話をする中でどうすればいいかなど共有することができ、参加できてよかったです。
- ・こういう時間をもっと欲しいです。日常的に！
- ・色々な考え方・方法を学べて楽しかったです。(より多くの実践授業を学びたいと思いました)

- ・ワクワク 楽しい(いろんな視点)
- ・つめこみ授業になっていることを反省。なぜ?こうなるはずを大切に
- ・生徒がもつ小さな疑問を広げていける授業って楽しいですね!
- ・暑い中来てよかった!先生たちと一緒に中学理科をやり直したい。
- ・おもしろかったな!理科の先生すごい!